

学校だより 2月号 じのしま

令和4年2月1日
宗像市立地島小学校
校長 秦 克伸



今、できることを

新型コロナウイルスの感染力の強さは、教育活動にも大きく影響を与えています。島民のみなさまにおかれましても、島の行事や日常の行動などに、十分、留意されておられることと存じます。

夏休み明けに本校6年生の江越百花さんが、山笠の後の「山笠劇」を振り返って書いた作文の最後は、このような一節でした。

(全文は学校HP 地島っ子だより「10号」をご参照ください)

世界は「新型コロナウイルス」によって、苦しめられています。毎日毎日、「コロナ感染者過去最多」という文字が流れています。学校の友達との会話でも、「コロナだから・・・」「コロナのせいで・・・」とよく話しています。でも、コロナウイルスが流行っていたら、何もできないのでしょうか。私はそうは思いません。コロナが流行っていて、できないことやあきらめられないといけないこともあるかもしれませんが、でも、やれること、できることも必ずあります。どうか、コロナを理由に何でもあきらめないでください。

わたしが「今、自分にできること」をしたら、地島のみんなが明るくなりました。それを世界中の人がしたら、日本が、そして世界が明るくなるはずですよ。

この言葉をかみしめたいと思います。このコロナ禍の中で、できないことを悔やむよりも、何ができるかを子供たちと共に考え、実行し、2か月後の今年度の締めくくりを迎えたいと思います。

スマホやネットの健康被害について



1月24日(月)に、宗像市のICT支援員：佐々木さんを講師に、スマホやインターネットによる健康被害の学習をしました。子供たちは、スマホ等の視聴を長時間続けることで、視力が低下するというだけでなく、「やめることができなくなる」怖さを知りました。

依存症は、本人の努力だけで立ち直ることがたいへん困難です。だからこそ、依存症にならないことが重要です。そのためには、スマホやタブレット等を扱い始めた今、学校・

家庭等でルールをつくり、しっかり守らせることが重要です。学校でも継続して指導してまいります。ご家庭でも、お子様にご指導いただきますようお願いいたします。

「なごみ」でインタビュー

1年生の吏玖さんは、生活科「島の特産物」の学習で「なごみ」の児島さんにインタビューをしました。

顔見知りでもある児島さんですが、事前に尋ねたいことを整理し、質問を考えていきました。

児島さんは、りくさんの質問に丁寧に答えくださり、吏玖さんは、上級生も知らない「なごみ」の秘密をもって帰ってきました。児島さん、お忙しい中、ありがとうございました。



持久走に挑戦

寒さと文化祭に向けての取組で、つい運動不足になりがちです。そこで、体育の時間や昼休みの一部を使って、「持久走」に挑戦しました。「持久走」といっても、決められた距離を速く走るのではなく、決められた時間に、どれだけ長く走ることができるかという取組です。この方法だと、走るのが得意な子供も、苦手な子供も、自分のペースで目標に向かって走ることができます。小学生が走る姿に触発さ



れて、幼稚園の二人も、昼休み運動場を走る姿がありました。

椿油のキャラクター

「地島応援隊」の方に依頼された「椿油」のキャラクターを子供たちが作成しました。冬休み中に、それぞれが考えてきたデザインをもとに、良いところを合わせて完成させました。今後、プロのデザイナーさんが、より良いものに仕上げてください。仕上がりをとても楽しみにしている子供たちです。



2月行事

- 2日(水) 委員会活動
- 7日(月) チャレンジ玄海 [~13日]
- 10日(木) 留学生帰省
- 11日(金) 建国記念の日

12日(土) 地島文化祭 [3月12日に延期]

14日(月) 3月12日の代休

- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 薬物乱用防止教室(オンライン)
- 25日(金) お別れ遠足

- コロナウイルス感染拡大防止の観点から、地島文化祭を1ヶ月延期しました。
- 延期に伴い、3月12日(土)は給食を実施しますが、その代休は、2月14日(月)にとります。
※3月12日以降は卒業式・修了式を控え、代休をとりにくいためです。

※3月17日(木) 地島小学校卒業式
3月24日(木) 修了式

地島小学校 HP
QRコード

